

SIDE CORE

・アーティストプロフィール

2012年より活動を開始。メンバーは高須咲恵、松下徹、西広太志。公共空間におけるルールを紐解き、思考の転換、隙間への介入、表現やアクションの拡張を目的に、ストリートカルチャーを切り口として「都市空間における表現の拡張」をテーマに屋内・野外を問わず活動。

■個展■

- 「Patch Work My City」(2022年、PARCEL)
- 「Under Pressure Note」(2022年、NADiff A/P/A/R/T)
- 「Under Pressure」(2021年、国際芸術センター青森)
- 「意味の無い徹夜、通り過ぎる夜」(2019、POLA青山ビル)
- 「渋谷の部屋」(2018、Snow Contemporary)

■グループショー■

- 「CCBTアーティスト・フェロー 活動報告会」(2023年、目黒観測井周辺空地)
- 「やんばるアートフェスティバル」(2023年、大宜味村)
- 「六本木クロッシング」(2022年、森美術館)
- 「Reborn-Art Festival」(2022年、石巻市)
- 「路・線・図2」(2022年、Gallery Trax)
- 「DOWN TO TOWN」(2022年、渋谷スクランブルスクエア展望フロア)
- 「Hokuto Art Program」(2021年、仲村キースヘリング美術館)
- 「ポストコロナアーツ基金:新しい成長の提起」(2021年、東京藝術大学)
- 「Art Collaboration Kyoto/フェア内企画展」(2021、国立京都国際会館)
- 「水の波紋展2021」(2021年、ワタリウム美術館)
- 「すみだ向島EXPO」(2021年、京島)
- 「土祭」(2021年、益子市)
- 「Alternative Kyoto」(2021年、京丹後市)
- 「やんばるアートフェスティバル」(2021年、大宜味村)
- 「Public Device」(2020年、東京藝術大学)
- 「生きている東京」(2020年、ワタリウム美術館)
- 「Alternative Kyoto」(2020年、京丹後市)
- 「作らない都市計画」(2020年、九段ハウス)
- 「Out of Blueprints」(2020年、NOWNESS、Serpentine Galleries)
- 「TOKYO 2020」(2019年、戸田建設社屋跡地)
- 「Reborn-Art Festival」(2019年、石巻市)
- 「大京都芸術祭」(2019年、京丹後市)
- 「Arigatosakuragaoka」(2018年、桜ヶ丘町)
- 「六本木アートナイト」(2018年、六本木)
- 「そとのあそび」(2018年、市原湖畔美術館)

「150年の孤独」(2017年、いわき市)
「Reborn-Art Festival in Tokyo」(2017年、ワタリウム美術館)
「At Art Uwajima」(2013年、宇和島市)

■コミッションワーク■

東急歌舞伎町タワー/ミラノシアター内アートワーク制作 2023年
BnA Wall/ホテル内容客室デザイン 2020年

■アートディレクション■

「EAST EAST_TOKYO」立案/アドバイザー 2020年~
「PARCEL」キュレーション 2019年~
「BKL STUDIO(旧バツクル工房)」主催/運営 2016年~
「Alternative Kyoto/Kyoto Research」京丹後地域ディレクター 2018~2021年
「鉄工島フェスティバル」アートディレクション 2017~2019年
「Art Fair Tokyo」SOGO SEIBUブースキュレーション 2014~2016年

■展覧会ディレクション■

「Trashimprov/BABU個展」(2023年、foam contemporary)
「Quad Mirror」(2021年、PARCEL)
「little hong kong; a little rooftop/KABO個展」(2023、BLOCK HOUSE) 「Comic Abstraction by Writers」(2019、PARCEL)
「Tennozu Art Festival」(2019年、天王洲アイル)
「OPEN CITY」(2019年、浜松ビオラ田町)
「そとのあそび」(2018年、市原湖畔美術館)
「Short Circuit」(2017年、BLOCK HOUSE)
「路・線・図」(2017年、スペースベルガ/Gallery Trax)
「STREET MATTERS」(2017年、BLOCK HOUSE)
「TOKYO WALKMAN」(2015年、hiromiyoshii roppongi)
「SIDE CORE 公共圏の表現」(2014年、渋谷西武)
「SIDECORE 身体/媒体/グラフィティ」(2013年、寺田倉庫)
「SIDE CORE ストリートの感性」(2012年、Ba-tsu Art Gallery)

■受賞■

CCBTアーティストフェロー選出 2022~23年
ポストコロナアーツ基金フェロー選出 2021年

■出版/出演■

「美術手帖 特集Groundbreaker」監修 2023年6月
「MIDNIGHT WALK tour / TOKYO 2020」Theater for All 映像作品配信 2020年